



## 2022年度 ソフトバンク・チャリティースマイル 第6回 安心して社会に巣立とう応援助成

# 社会的養護等 退所前児童と 退所後の児童への 支援事業

東海3県を中心に  
他府県からの進学・就職・転職等で  
名古屋に来られた方が悩んだり、  
困った時にいつでも気軽に、  
居場所&相談にご利用下さい



ご心配な方は出身施設と連携を取ります

### -----相談事業の目的-----

当団体は14年前から社会的養護等施設出身者を含めて現在施設にいる児童に対しても支援をしてきました。昨年度は他府県からの進学・就職している方を優先して活動を始めましたが、6月末頃からまん延防止等重点措置や緊急事態措置宣言等コロナ関連が長引き他府県からの方よりも東海3県からの施設関係者への支援が中心となりました。今年度は昨年度の状況を踏まえて東海3県を中心として他府県からの方も含めて自立相談にも対応。困った時や孤独で悩んだ時にいつでも来られる居場所として活用していただきます

支援内容としては、社会的養護で生活した当事者が自立するにあたって、それぞれが抱えている問題点を明確にし、当該地域における自立支援の定着と全国への展開をすることを目的に社会的養護等の当事者の自立支援を側面的に支援するために電話および来所相談事業を行ってきています。

令和4年度ソフトバンク・チャリティースマイル第6回「安心して社会に巣立とう応援助成」をいただきましたので、今年度は重点的に社会的養護等施設の子どもや社会的養護等施設を退所された他府県から進学・就職・転職等で名古屋に来られてご不安の方への支援を側面的に援助させていただきますので、お気軽にご相談に来て下さい。

### 相談内容

- ◎ 他府県から来られた方で施設出身者・里親出身者等で相談できず悩んでいる方
- ◎ 他府県から来られた方で進路等に悩んでいる人、相談したい社会的養護等当事者の方
- ◎ 他府県から来られた方で再就職や職場での問題で悩んでいる社会的養護等退所者の方
- ◎ 他府県から来られた方で生活問題・自立支援等相談をしたい社会的養護等当事者の方
- ◎ 他府県から来られた方で学習面や退学等の問題で悩んでいる社会的養護等当事者の方



悩みごと・相談ごと等気軽にご相談下さい

### 問い合わせ先

〒462-0058 名古屋市北区西志賀町5-13-1 司マンション101  
NPO法人「こどもサポートネットあいち」事務局

052-912-7101 (NPO事務所)  
E-mail [kodomospnaichi@mediacat.ne.jp](mailto:kodomospnaichi@mediacat.ne.jp) ホームページ <http://kodomosp.jimdo.com/>



NPO法人  
こどもサポートネットあいち

## 相談事業概要



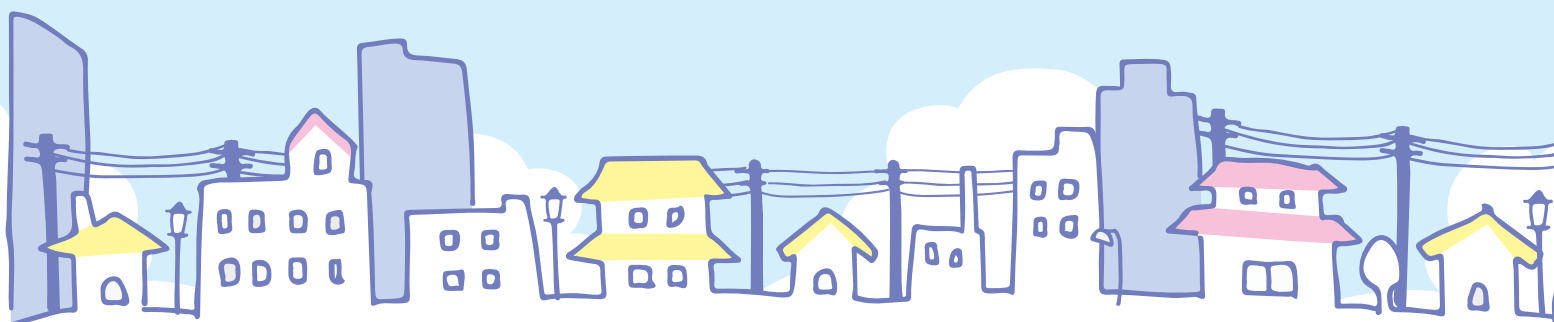
- ① 進路(進学・就職)支援等の相談・講演会開催。(2022年6月)
- ② 東海3県を中心に他府県から愛知県に進学・就職された退所者がいつでも利用できる居場所としてホームページ等に行事等掲載し利用していただく。(2022年4月～2023年3月)
- ③ 出身施設が遠方で会社を辞めてしまい悩んでいる退所者への再就職のための相談支援を出身施設と協力して支援。(2022年4月～2023年3月)
- ④ 施設退所者が勉強・生活に悩んで相談する人がいない場合、いつでも来れる居場所として利用していただく。(2022年4月～2023年3月)
- ⑤ 来所相談・電話相談・メール相談にいつでもOK。食べるものがない場合は食事提供。一緒に再就職の支援を行います。(2022年4月～2023年3月)
- ⑥ 年間を通して、進学者への学習支援や自立のための食事づくりや生活に困ったことや悩みを相談でき、のんびり過ごせる居場所として利用いただく。(2022年4月～2023年3月)

## 相談事業の趣旨

令和3年度に相談に来られた社会的養護等の退所者の自立が困難であることは相談内容から伺うことができます。電話・メール相談だけでも年間で約1,000件以上の相談を受けています。相談内容としては、①社会生活を始めるにあたって多くの青年が得られるであろうサポートを得ることが困難であること。②自立にあたって保証人が得られないこと。③一般社会からの目に見えない疎外による不利な条件下における就労。④退所者自身の心の傷の深さからくる適応によるものが原因として挙げられます。

昨年度は元予備校の先生と現役の予備校の先生と施設に乳幼児期入所して家に帰り国立の大学を卒業された先輩による指導をお願いしました。予備校の先生たちはコスモクラス(高校中退児童を対象にしたクラス)を長年指導されていた先生方で、分かりやすく、勉強に意欲を持つように指導をしていただきました。2年間当団体へ来られて指導いただいたが、学習支援を受けていない人の居場所が確保できないため、学習支援に関しては今年度(令和4年)は、予備校と連携して予備校にて対応していただくことになりました。当団体としては退所者が居場所としていつでも利用できる機能を持った活動に取り組んでいきたい。例えば自立のための食事づくりやパソコン・タブレットの講習会・座談会等考えています。

国や自治体における就労準備のための支度金や各種奨学金も社会的養護等退所者にとっては社会へ自立した後一人でこれを使いこなすのはむづかしいため気軽に相談できる支援事業が大切です。当団体では昨年からの積極的に広報をして来なかった他府県からの進学・就職・転居等で愛知県に来られてご不安のある方への支援も気軽な居場所として利用いただき相談支援もさせていただきます。



## -----相談事業への支援-----

社会的養護等の退所者が他府県等に進学・就職された場合に、緊急に相談したい場合に簡単に出身施設や社会的養護等退所者を理解していただき相談に乗っていただくところが見つからないと思います。特に進学・就職で他府県から愛知県に来られた方は出身施設と離れてしまい困った時にすぐに相談できない場合があります。そんな時にいつでも相談が出来たり居場所として利用していただけるように、従来から相談してきました県内の退所者とは別に、他府県の方を対象に居場所を用意しましたのでいつでも気軽にご活用下さい。

### 令和4年度 自立相談事業

- ① 年間を通して電話・メール及び来所相談事業
- ② 児童養護施設・ファミリーホーム・自立援助ホーム等で生活している子どもや他府県からの社会的養護等出身者を優先的に対応する居場所事業として年間を通して食事の提供や自立のための食事づくり・懇談会の企画をしています。時間が取れば参加していただければと思います。



当団体では年間を通して事業を実施している社会的養護等施設児童と一般家庭児童との交流(夏の海のキャンプ・ラフティング体験・秋の登山キャンプ・冬の雪山体験交流)のスタッフとして事前準備や当日の活動・事後指導等の社会貢献活動により、自分たちの成長に繋がっていただけるように支援。

## -----相談事業情報-----

- 毎週日曜日は臨床発達心理士による発達心理相談を受け付けます。(但し、事前予約が必要です。)
- 来所相談は月曜日～金曜日までは午前10時から午後5時まで受け付けていますが、緊急相談・夜間相談も必要であれば受け付けていますので、気軽に電話でご相談ください。(来所の場合は事前に前日・当日でも電話にて予約をお願いいたします。)但し、休日でも事前連絡あれば相談に対応します。
- 電話・メール相談等は土曜・日曜日・祭日・夜間でも対応します。

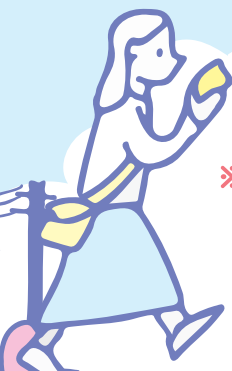
### NPO法人「こどもサポートネットあいち」事務局

〒462-0058 名古屋市北区西志賀町5-13-1 司マンション101

**052-912-7101 (NPO事務所)**

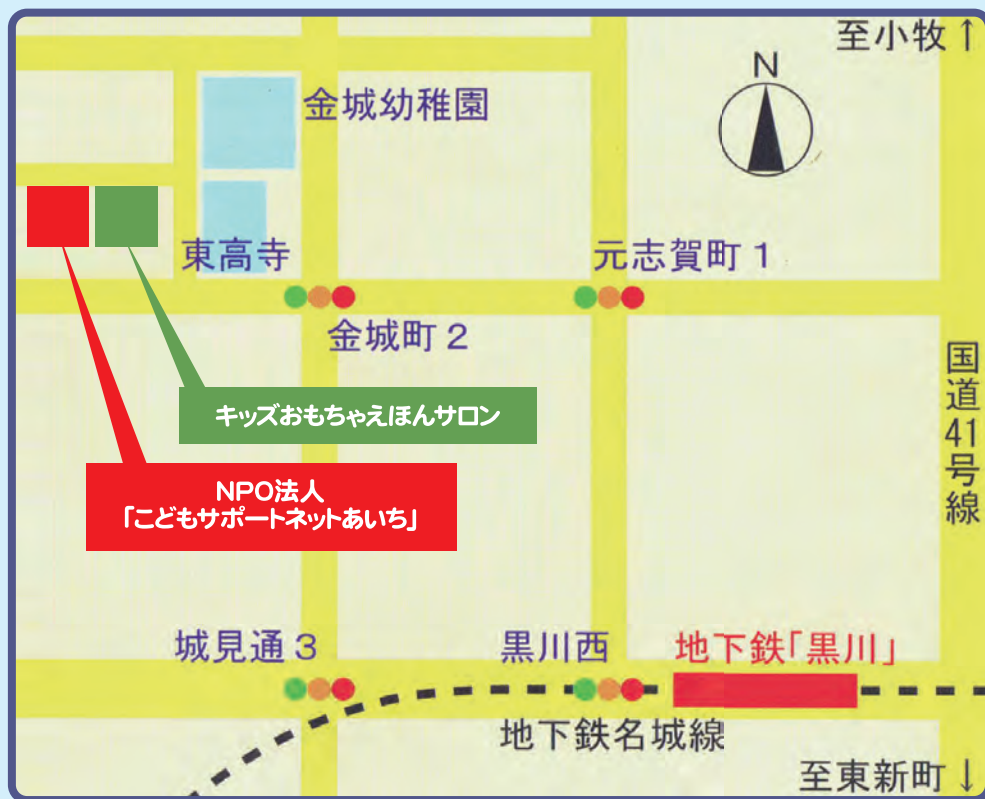
E-mail [kodomospnaichi@mediacat.ne.jp](mailto:kodomospnaichi@mediacat.ne.jp) ホームページ <http://kodomosp.jimdo.com/>

※ 当NPO法人の事業内容についてはホームページ [kodomosp.jimdo.com](http://kodomosp.jimdo.com/) に掲載します。





NPO法人  
「こどもサポートネットあいち」  
案内図



公共交通機関

名古屋駅からは市営地下鉄東山線で栄にて乗りかえ  
名城線「黒川」駅下車、3番出口より徒歩10分  
金城町2交差点を西に50m

